

＜大会参加にあたっての確認事項＞

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、以下の対策を行うこととします。

制限等多く、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

大会に関わる方々の安全・安心を確保するため、

必ずチーム全員に伝達し、徹底していただきますよう、よろしくお願ひいたします。

1. 消毒液の設置場所・消毒方法について

①各会場 *玄関ロビー(2個)…受付時に検温及び消毒の徹底

*各コート(2個)

②各チーム 2個以上 消毒液を準備していただき、各チーム係を設定して確実に消毒を行う。

③体育館入口ドアノブ、男女トイレドアノブ、本部ドアノブ、倉庫ドアノブ、その他ドアノブ

④オフィシャル席・机、チームベンチ、観客席(ハーフタイム、試合終了ごとに消毒)

*オフィシャルをしたチーム、ベンチを使ったチーム、応援したチームは、使用したところを消毒する。

2. クラスター(集団)感染リスクを避ける対策

①各チーム大会参加選手を20名以下とする。(その中に消毒係を2名置き、責任者は部顧問と主将)

②大会に参加する全ての関係者は、各チームにおいて朝検温し、専門部で準備した参加者名簿(選手・保護者)用紙に記入、体育館入館時に本部に提出する。37.5度以上熱がある者、咳や倦怠感がある者など、感染が疑わしい症状がある際は、大会に参加させない。

③会場への移動は公共交通機関やチャーターバス、マイクロバス、チームバス等を使用する際は、マスクの着用の徹底、集団で固まって行動しないなど、ソーシャルディスタンスに心がける。

④高校において保護者の送迎になる場合は、部顧問は生徒の乗車状況を把握するようにする。

⑤チーム待機場所の指定(間隔を置いて待機場所を設定する)

⑥常に窓を開放して換気を行い、うがい手洗い・消毒も行う。

⑦試合終了時の握手を行わない。(全ての握手、ハイタッチを禁止する)

⑧開会式は行わず、ハーフタイム等ウォーミングアップ・試合時間のみ会場への入場を許可する。それ以外は、**指定された待機場所で過ごす。**

⑨閉会式は間隔を置いて整列させ、実施する。

⑩**試合以外の時間は、マスクの着用を徹底する。**

3. 応援等についての制限

- ①応援者の体育館入場は20名以下とし、試合開始10分前からの入場とする。
(小学生未満の子どもはカウントしない)
- ②各チームの試合が実施されている時間帯とし、各会場において指定された場所、人数を守っていただき、密集しないように隣、前後との距離を置いて応援していただく。
- ③各チーム責任者は、応援入場保護者名簿を本部へ提出し、入場できるのは記載された応援者のみとする。応援は拍手および鳴り物のみ、大声を出しての応援は控えていただく。
- ④応援者(保護者)はマスク着用を徹底していただく。

4. 運営するまでの対策

- ①大会役員は、できる限り社会人運営委員、高体連で行う。
- ②医療従事者を設置し、感染対策をチェックしていただくと共に、ご指導いただく。また、感染者発生の場合の対応やさまざまな対応をお願いする。
- ③大会期間中もしくは各節終了7日後までに、新型コロナウイルス感染症の感染が発覚した場合は、該当チームは大会本部(矢野)へ速やかに連絡をする。その後、大会本部より対戦チーム等に連絡をする。

5. 大会参加への判断

- ①競技の特性上、密閉は妨げるとしても、密集、密接は避けることが不可能であることから、出場するチームについては、各学校の判断にゆだねるものとする。

6. 提出物、準備物

各チーム	本 部
※当日参加者名簿(選手・保護者) ・手指消毒液 ・次亜塩素酸ナトリウム消毒液(2個以上) ・消毒用雑巾 ・体温計 ・マスク 他	・手指消毒液 ・ハンドソープ ・次亜塩素酸ナトリウム消毒液(2個以上) ・消毒用雑巾 ・体温計 ・マスク ・ペーパータオル ・啓発チラシ 他